

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【北条北中学校】

<第1学年：風早を知る（地域ふるさと学習）>

1. 地域学習「地域の魅力を発信するために」

地元北条の魅力的な行事や名所について、生徒それぞれがテーマを設定し、夏休みから2学期にかけて調べ学習を行いました。発信する方法や手段を学ぶため、10月に出前教室を通して佐川印刷株式会社のスタッフの方々に、どのように地域課題にアプローチし、情報を発信しているのかをクイズ形式を織り交ぜながら詳しく話していただきました。この体験によって、生徒たちは、地元の魅力を再確認し、個々のテーマに基づいての新聞づくりのヒントを学ぶことができました。

また、お話の最後に、職業観について聞くこともできました。

2. 地域学習「地域の魅力を発信する」

出前教室を通して得た情報発信の方法や手段をもとに、12月の発表に向けて新聞作りに取り組み、情報を収集・選択する力や、学級や学年での発表会を通して主体的・協働的に学ぶ力を身に付けようとする態度が育ちました。



<第3学年：風早と共に生きる（福祉体験学習）>

1. 福祉体験学習

地域の福祉環境を知り、バリアのない社会の実現に向けて、9月に講師を招いての体験学習を行いました。「車いすを利用して人の生活と車いすの介助について」、「高齢者の介助について(高齢者疑似体&認知症サポーター養成講座)」、「聴覚障がいのある人の生活と手話体験について」、「点字体験について」という四つの講座に分かれて積極的に体験したり話を聞いたりすることで、どのように自分たちが様々な人たちと関わり、課題を解決していくことができるのかを考えることができました。

2. 出前教室「福祉のまちづくりをする人材をつくろう!!」

SDG'sの視点を含みながら、この北条地区の身近な人間関係や地域内の課題のもと、ワークやトレーニングを通して、自分たちにできることを考える機会を持つことができました。

